
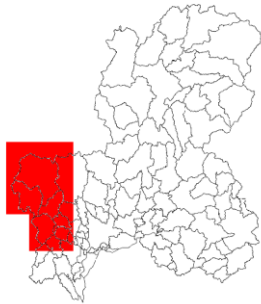


|        |   |   |
|--------|---|---|
| アオベンケイ | <i>Hylotelephium viride</i> (Makino)<br>H.Ohba  | 絶滅危惧Ⅱ類  |
|        |   | ベンケイソウ科   |
| 選定理由   | 自然度の高い森林に生育する種で、岐阜県では生育地も個体数も少ない。ベンケイソウ科の種は園芸目的に採取されることが多い。   | 写真(加藤範夫)  |
| 形態の特徴  | 岩上、樹上に生える。花茎は高さ20-50cmになり斜上する。葉は多肉、卵形でふちは滑らかかゆるい波状の鋸歯があり、長さ1-2cmの明らかな柄があり、ふつつう対生する。花序は散房状で球形、花弁は淡黄緑色。 |   |
| 生態的特徴  | ベンケイソウ科の多年草。花期は9-10月。自然度の高い亜高山帯の深山に生育し、落葉広葉樹林の樹上や岩上に着生する。   |   |
| 分布状況   | 本州中部地方から四国、九州に分布する。岐阜県では、県南西部の限られたところ見られる。  |  |
| 減少要因   | 自然度の高い落葉広葉樹林の減少が主な要因。   |   |
| 保全対策   | 詳細な分布情報を公表するには配慮が必要である。自然度の高い森林環境の維持などの保全。  |   |
| 特記事項   |   |   |
| 参考文献   | 原色日本植物図鑑・草本編Ⅱ 保育社 1961<br>日本の野生植物草本Ⅱ 離弁花類 平凡社 1982<br>レッドデータブックあいち植物編 愛知県 2009                        |   |

文責:福岡義洋